

平成26年度 五泉市体育部 活動報告

部長 大関 一教

1 活動のねらい

体力向上を目指した体育指導についての研修を深める。

2 活動内容

(1)ダンス実技講習会（6月）

- ア 研修内容 「小学校児童に向けたダンス・表現運動の実技研修」
- イ 講師 下田 奈津美 様
- ウ 研修の概要

今回のダンス研修では、ダンスを完璧に踊ることに焦点を当てるのではなく、楽しみながらリズムに合わせて体を動かすことに焦点を当てて行われた。

講師からは、音楽に合わせて柔軟体操をするだけでも、ダンスを好きになるきっかけになることや、普段の体育の中でも音楽（リズム）を使っていくことで、自然と音楽（リズム）に合わせて体を動かせるようになることを教えていただいた。



(2)ボール運動実技研修（9月）

- ア 研修内容 「ボール運動（バスケットボール）の指導のポイント」
- イ 講師 市島 忠光 様（新潟市立南中野山小学校 教諭）
- ウ 研修の概要

講師からは、バスケットボール授業で身に付けさせたい基本的な動きである①シュート、②ドリブル、③パス、④ボールをもらう時の動き方について教えていただいた。シュートは、できるだけ長く持ってやわらかく置くようにすること。ドリブルは、下まで押し出し、下からさわるようにつくこと。パスは、相手が動いているときにパスをすること。など、一つ一つの動きのポイントを実践を交えながら教えていただいた。また、ボールをもらう時の動き方では、「表・裏・戻る」という3つの動きを組み合わせることで、相手のマークからはずれやすくなるということを教えていただいた。

(3)授業研究（10月）

- ア 日時・会場 平成26年10月22日（水） 五泉市立大蒲原小学校
- イ 研修内容

- ① 単元名 第6学年「バスケットボール（ゴール型）」
- ② 授業者 五泉市立大蒲原小学校 小林 亘 教諭
<協議>

授業では、前段運動として2対2、ミートキャッチの動きをベースに主運動へつなげていく授業であった。

- ①センターが危ないからそこを避けてつなぐ。②そのためにバッテン攻撃が必要だ。③それをうまく実行するには、ミートキャッチ（これまでの習得技能）を上手にできないといけない。

というように一つ一つ段階を踏んで、子どもたちが思考して、運動できるよう工夫していた。本時の展開では、これまでの課題を意識して運動に取り組む子どもの姿が見られた。



3 成果と課題

本年度の体育部会では、「リズムダンス」と「ボール運動」について研修を行った。実際に子どもになったつもりで体験してみることで、子どもの実態にせまり、指導の幅を広げることができた。今後も日々の体育指導を振り返り、体育授業の中で子どもの体力向上を図れるよう努めていく。